



## 2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年7月31日

上場会社名 株式会社サンリツ 上場取引所 東  
 コード番号 9366 URL <http://www.srt.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三浦 康英  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 田中 光晴 (TEL) 03-3471-0011  
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	4,172	14.3	187	64.9	162	87.6	115	115.6
2018年3月期第1四半期	3,651	2.9	113	100.9	86	252.7	53	52.0

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 84百万円(11.4%) 2018年3月期第1四半期 75百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	20.68	20.54
2018年3月期第1四半期	9.59	9.58

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	19,178	7,603	39.0	1,340.00
2018年3月期	19,554	7,640	38.5	1,348.76

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 7,480百万円 2018年3月期 7,529百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	24.00	24.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,000	3.2	360	24.1	320	32.6	190	21.7	34.04
通期	16,500	△0.7	900	10.2	810	13.8	480	4.5	85.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	6,006,373株	2018年3月期	6,006,373株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	424,102株	2018年3月期	424,102株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	5,582,271株	2018年3月期1Q	5,582,381株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(追加情報)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本の経済状況は、海外経済の回復を背景に輸出が堅調に推移したことに加え、設備投資も持ち直したことにより緩やかに回復いたしました。世界経済は、緩やかに回復しているものの、引き続き政治・経済・軍事情勢の変化を受けて不透明な状況が続いています。

物流業界におきましては、国内貨物は消費関連、生産関連を中心に堅調に推移いたしました。国際貨物は米国向けの輸出入を中心に堅調に推移いたしました。

このような事業環境の中、当グループは、3カ年の中期経営計画（2017年4月～2020年3月）の達成に向けて、ビジョン「オペレーションからソリューションへ」のもと、グループ一丸となって取り組んでまいりました。

この結果、国内事業では、無線通信機器の取扱いが減少したものの、前期に獲得した制御システム案件が引き続き好調に推移したことに加え、業界の活況が続く工作機械の取扱いも好調に推移したことにより、売上高、営業利益ともに増加いたしました。

海外事業におきましては、工作機械の取扱いが堅調に推移したことにより、売上高、営業利益ともに前年同期並みの水準となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高41億72百万円（前年同期比14.3%増）、営業利益1億87百万円（前年同期比64.9%増）、経常利益1億62百万円（前年同期比87.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億15百万円（前年同期比115.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①梱包事業部門

半導体製造装置の取扱い増加及び制御システム案件の取扱いが好調に推移したことに加え、業界の活況が続く工作機械の取扱いも好調に推移したことにより、売上高及びセグメント利益ともに増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高30億86百万円（前年同期比16.7%増）、セグメント利益3億10百万円（前年同期比30.4%増）となりました。

#### ②運輸事業部門

無線通信機器の取扱いが減少したものの、制御システム案件の取扱いが増加したことにより、売上高及びセグメント利益ともに増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高5億47百万円（前年同期比10.0%増）、セグメント利益29百万円（前年同期比115.4%増）となりました。

#### ③倉庫事業部門

半導体製造装置の取扱い増加及び前期計画遅れだった新規案件が当期に入り堅調に推移したことにより、売上高及びセグメント利益ともに増加となりました。

この結果、当該部門の業績は、売上高4億68百万円（前年同期比7.1%増）、セグメント利益86百万円（前年同期比13.5%増）となりました。

#### ④賃貸ビル事業部門

本社ビルの稼働率が高水準で推移したことにより、売上高及びセグメント利益ともに概ね前年同期と同水準で推移しました。

この結果、当該部門の業績は、売上高70百万円（前年同期比2.2%減）、セグメント利益26百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産191億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億75百万円の減少となりました。主な内容は、以下のとおりであります。

流動資産につきましては、52億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億99百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少5億円によるものであります。

固定資産につきましては、139億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億24百万円増加いたしました。

これは主に、有形固定資産において、建物及び構築物の減少72百万円、リース資産の減少57百万円及び建設仮勘定の増加2億89百万円、投資その他の資産において、投資有価証券の減少49百万円、繰延税金資産増加43百万円によるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、115億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億37百万円減少いたしました。

流動負債につきましては、43億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ99百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少1億27百万円、未払法人税等の減少1億61百万円、賞与引当金の減少2億12百万円、その他の増加3億59百万円によるものであります。

固定負債につきましては、71億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億38百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金の減少1億64百万円、リース債務の減少68百万円によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、76億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ37百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金の減少18百万円、その他有価証券評価差額金の減少38百万円、新株予約権の増加12百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の38.5%から39.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2018年5月10日公表の業績予想から変更はありません。また、今後何らかの要因により業績予想を見直す必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,658,393	1,157,622
受取手形及び売掛金	3,689,425	3,666,990
原材料及び貯蔵品	140,123	138,835
その他	218,703	243,260
貸倒引当金	△5,700	△5,600
流動資産合計	5,700,945	5,201,108
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,300,820	7,228,120
機械装置及び運搬具(純額)	73,936	72,989
土地	2,303,455	2,303,455
リース資産(純額)	1,872,821	1,815,205
建設仮勘定	226,639	515,975
その他(純額)	38,386	45,277
有形固定資産合計	11,816,058	11,981,022
無形固定資産		
ソフトウェア	75,278	27,581
その他	568	542
無形固定資産合計	75,846	28,123
投資その他の資産		
投資有価証券	606,663	557,572
破産更生債権等	7,707	7,677
繰延税金資産	758,106	801,839
その他	596,525	608,832
貸倒引当金	△7,707	△7,677
投資その他の資産合計	1,961,295	1,968,245
固定資産合計	13,853,201	13,977,391
資産合計	19,554,146	19,178,500

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	756,920	629,203
短期借入金	1,923,252	1,964,927
リース債務	268,841	270,104
未払法人税等	277,988	116,979
賞与引当金	385,541	172,732
その他	877,155	1,236,598
流動負債合計	4,489,698	4,390,545
固定負債		
長期借入金	4,159,620	3,994,700
リース債務	1,679,251	1,610,834
退職給付に係る負債	845,065	846,616
資産除去債務	423,913	426,206
長期預り金	207,987	208,037
金利スワップ	107,630	98,315
固定負債合計	7,423,468	7,184,709
負債合計	11,913,166	11,575,254
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,523,866	2,523,866
資本剰余金	2,441,128	2,441,128
利益剰余金	2,668,879	2,650,332
自己株式	△208,719	△208,719
株主資本合計	7,425,155	7,406,608
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	236,363	197,559
繰延ヘッジ損益	△74,673	△68,211
為替換算調整勘定	△3,940	△4,339
退職給付に係る調整累計額	△53,741	△51,381
その他の包括利益累計額合計	104,007	73,627
新株予約権	12,950	25,009
非支配株主持分	98,867	98,000
純資産合計	7,640,980	7,603,245
負債純資産合計	19,554,146	19,178,500

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	3,651,337	4,172,827
売上原価	2,975,193	3,371,916
売上総利益	676,144	800,910
販売費及び一般管理費		
販売費	263,962	281,842
一般管理費	298,779	332,044
販売費及び一般管理費合計	562,741	613,887
営業利益	113,402	187,023
営業外収益		
受取利息	65	73
受取配当金	3,794	6,014
受取保険金	36	246
その他	1,283	929
営業外収益合計	5,179	7,263
営業外費用		
支払利息	31,497	28,395
その他	318	3,098
営業外費用合計	31,816	31,494
経常利益	86,765	162,792
税金等調整前四半期純利益	86,765	162,792
法人税、住民税及び事業税	76,150	84,150
法人税等調整額	△42,164	△37,036
法人税等合計	33,985	47,113
四半期純利益	52,779	115,678
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△756	251
親会社株主に帰属する四半期純利益	53,536	115,427



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	52,779	115,678
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,746	△39,922
繰延ヘッジ損益	5,806	6,462
為替換算調整勘定	△3,395	△398
退職給付に係る調整額	2,630	2,359
その他の包括利益合計	22,788	△31,498
四半期包括利益	75,568	84,180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	76,557	85,047
非支配株主に係る四半期包括利益	△989	△867

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,644,270	497,863	437,558	71,644	3,651,337	3,651,337
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,009	—	—	1,009	1,009
計	2,644,270	498,873	437,558	71,644	3,652,346	3,652,346
セグメント利益	238,117	13,828	75,890	25,211	353,047	353,047

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	353,047
セグメント間取引消去	101
全社費用(注)	△239,746
四半期連結損益計算書の営業利益	113,402

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

## 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,086,583	547,695	468,456	70,091	4,172,827	4,172,827
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,032	—	—	1,032	1,032
計	3,086,583	548,727	468,456	70,091	4,173,859	4,173,859
セグメント利益	310,509	29,779	86,137	26,928	453,355	453,355

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	453,355
セグメント間取引消去	86
全社費用(注)	△266,417
四半期連結損益計算書の営業利益	187,023

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。